

9月4日（木曜日）タイムリー研修会



○幼児だけでなく乳児の思考力も育む 「かがく遊び」の基本○

就学前教育施設での「かがく遊び」とは、発達段階に適した子どもの考える力（思考力）を育成することを目的とした遊びであることや、「かがく遊び」を保育の中で取り入れる際の具体的な流れ等を教えていただきました。また、ビニール袋を使った「空気遊び」や、様々な素材を使う「音遊び」等、グループで対話をしたり、協力してつくりつくりと実際に「かがく遊び」を体験しました。

9月16日（火曜日）子育て支援研修会



○気になる子の保護者との関係づくり○
気になる子の保護者・気になる保護者との関係づくりには、知識とスキルが必要であり、日頃のコミュニケーション（保護者に届く日常的なやり取り）、保護者の視点で物事をみること（保護者の言動の「背景」を考える）、保育者自身の思考の傾向を自覚する（自分がどう感じるかを振り返る）ことが大切であることを学びました。保護者の現在の状況をタイプ別に分け、そのタイプごとの対応のポイントもお話しいただきました。

9月
September
公私幼保合同研修

9月18日（火曜日）子どもの健康研修会



○食べる力を育む「食育」 ～体験を通して考えよう～○

乳幼児の「食育の目的」は、豊かな人間性を育み、生きる力を身に付けることであり、食べる楽しみの経験を積み重ねること・日々の食事のリズムを身につける中で保育者からの声かけや感情の共有等により食べることへの意欲が生まれるということを学びました。グループワークでは、各施設の食育活動について話し合い、料理を音で表してみようというお題では、オノマトペで盛り上がっていました。

9月19日（金曜日）資質向上研修会



○遊びを中心とした指導計画と子ども理解に基づいた記録・評価について○

主体性と自主性の違いや、子どもの主体性を育むための保育者の役割として「遊び」を大切にすること、子どもの主体的な思いや行動を理解することを学びました。子どもの言動の意味を読み取り、次の保育を構想するため、また情報を共有するための記録の大切さを教えていただき、カリキュラムマネジメントについて考える機会となりました。グループワークでは、動画を見て子どもの育ちについて各自考えを付箋に書き、グループで分類したり、構造化したりして他のグループの考えも共有し合いました。